

“国際地域学部”の先生に聞いてみました！

- ・ 学科特有のパソコンの使い方、
 - ・ 必要なスペック
- について教えてください！



大学生のパソコン選びの重要な要素の内、大切なものは何か教えてください。

持ち運び・堅牢度

授業でPCを持ち込む頻度が高く、海外留学をする場合にPCをもっていくこともあるので、軽量かつコンパクトで耐久性を重視してPCを選ぶことをおすすめします。

その他、パソコン選びで注目すべき点があれば教えてください。

4年間しっかり使うことを想定して選びましょう

講義や課題でOfficeを使用することが多く、またフォームを用いたアンケートやオンラインでの課題提出など4年間多岐にわたってPCを利用することが想定されるため、長期を見据えたパソコン選びを意識してください。

国際地域学部ではどんな授業、課題でPCを使いますか？

課題探求プロジェクト (PBL)

PBLとは、「地域」と「国際」の両視点を踏まえながら地域の企業や自治体の中に実際に入り込み、現場で働く人々とともに目の前にある課題の解決を目指して活動するプロジェクトです。

発表や統計調査

- ・ OfficeとGoogleのサービスを併用する

PowerPointでスライド作成・Googleフォームを用いたアンケートの調査や効果測定のための分析などを行います。

共同作業

- ・ グループワーク

グループで資料を共有しながら会議を行ったり、共同編集でスライドや資料を完成させたりします。

国際地域学部で必要となるPCスキルは？

- ・ 基本的なOfficeの使い方
- ・ ファイルの複製・拡張など
- ・ クラウドサービスの利用
- ・ ファイルの共有
- ・ Googleのウェブサービスの使い方など...



今年度の生協PC

〈先生からこんな意見をいただきました！〉



✔ ぴったりなスペック

Officeがしっかり動く、メインメモリやCPU、SSDは生協PCのもので十分大丈夫です

✔ 軽量ながら大画面

大画面で作業しやすく、軽量なため持ち運びにも適しているため、安心して大学生を送ることができます。



福井大学 教育・人文社会系部門 総合グローバル領域 教授
井上 博行先生

●4年間使えるPCを選びましょう

PCは学生にとってはすごく高い買い物なので頻繁に買い替えるものではありません。そのため、4年間しっかり使えるPCを選びましょう。

●PCスキルを活用しましょう！

基本のPCスキルを身につけるため普段からPCに触れておくことをおすすめします。PCを用いたプレゼンテーションのノウハウや、システムを使った課題提出、適切なクラウドシステムの利用を身に付けましょう。PCを感覚的に利用せず十分に活用できるように使用しましょう。